

「オーガニックビジネス実践拠点連携セミナー」取組報告

1、かごしま有機農業推進協議会

□取組スタート 2008 年取組開始

□構成団体 鹿児島県内 3 自治体 鹿児島市、姶良市、南さつま市
生産者・消費者団体 姶良有機部会
生活協同組合コープかごしま
(株)エム・オー・エー商事
(有)かごしま有機生産組合
有機農業の普及・有機 J A S の認証団体
NPO 法人鹿児島県有機農業協会

2、オーガニックフェスタの開催

2008 年より、今年度 2019 年まで連続 11 年間開催

3、国際オーガニック映画祭の開催

4、取組実績 昨年までの実績内容

5、今年度の取組

- ① 第 20 回有機農業フォーラム
- ② 土壌分析の実施（6 ヶ所）
- ③ 新規就農者への支援（3 カ所にて 6 回）
- ④ 地域毎の情報交換会（5 地域）

6、番外編

※ 海外輸出への取組

2、オーガニックフェスタの開催の様子

2008年より、今年度2019年まで連続11年間開催

有機農業のすばらしさ、大切さを知ってもらうために有機的な暮らしの提案活動を行っています。





2日間限りの、Organicの夢の国。

オーガニックフェスタはそんな言葉がびったりのお祭り。
 今年は150店舗を超えるお店が大集合。
 旬の有機野菜をはじめ、お茶、蜂蜜、
 パンやスイーツなどの有機加工品、
 手作り雑貨、有機食材のみを使用した
 キッチンブースと多感に盛り、
 さらに遊び村・ステージ企画で、
 今年も手作りいっぱい、
 Organicいっぱい
 開催しました。



遊び村 竹遊具



熟練スタッフ手作りの竹遊具は超豪快！
毎年子供たちにも大人気です。



ステージ

ステージではオーガニックに思いを持つアーティストの方々のパフォーマンス。今と未来の世界に想いを馳せる斬新な時間になりました。



キッチン

ここではどの店も「オーガニック」。今年はなんと「たご焼き」まで登場！おいしく、そして身体と地球のことを大切にしたい食べ物を創る方々に感謝です。



リユース食器

お祭りだけでなく出るごみを極力減らすため「済ってまた使える」リユース食器を導入して5年目になります。食器の回収率が課題になることが多い中、今年はほぼ100%が保ててきました！



3、国際オーガニック映画祭の開催

第11回 INTERNATIONAL ORGANIC FILM FESTIVAL

国際オーガニック映画祭

in KAGOSHIMA 2018

ご報告

いのちのタネ明かし
いのちを知る。
世界の“いま”を知る。
私の“これから”が見えてくる。

「鹿児島での開催ではあるけれど、「オーガニック」という文脈では世界と繋がっているんだ」という思いを持って「国際」という冠を付けて始まった映画祭も、今年で11回。昨今の種子法・種苗法にまつわる意識を持って取り組んでいきたい想いもこめ、「いのちのタネ明かし」もテーマに開催しました。今年はWEBサイトの制作にも力を入れ、多くの方に触れていただきました。

開催日 2018 8/28(火)・9/3(月)・9/7(金)～9(日)

開催場所 【よかセンター】18/28(火)・9/3(月) 【ガーデンズシネマ】19/7(金)～9(日)

集客数 約 500名

上映作品 全8作品

1 いただきますみそをつくることもたち劇場版
(2017年/日本/75分)

福岡市 東区保良園。自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月7日の本日ずつ仕込み、園食関係に基づき玄米・みそ汁・旬の野菜の給食で、毎年入園するアールオー園児の成長も実感されていく。よく食べ、よく遊ぶ、元気のよいアールオー園児が描かれている作品。

3 カレーライスを一から作る
(2016年/日本/96分)

福岡県・東区宮崎が筑紫野美術大学の課外ゼミで行った活動の記録。「モノの原点を知ることで社会が見えてくる」と考え、野菜や肉、米、スパイス、塩、油やスプーンに至るまで、必要なすべての材料を一から自分たちでつくる。うかれ島にわたる旅行記録。山米に学ぶ力を描いたものとは。

5 チャルカ ～未来を紡ぐ糸～
(2016年/日本/99分)

北海道の旭川市には、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術を開発する施設がある。その周辺で稲作を営む一帯。さらに稲作の継承地域の研究施設、地下処分施設を建設中のフィンランドや建設予定のあるフランスにも取材し、様々な観点から放射性廃棄物について知っていく。

7 おだやかな革命
(2017年/日本/100分)

高齢化や高齢化など多くの課題を抱えた地域で、これからの暮らしを自分たちの手で作り出し、未来の豊かさを取り戻していく人々の姿を描く。現代社会が見失った「豊かさ」とは何かを問いかける。

2 種子—みんなのもの？それとも企業の所有物？
(2017年/南米/40分)

農業も豊かな食文化もすべては一粒の種子から。しかし大規模農業が推進される中、種子は契約所有権の対象となり、買取り・販売などを通じてグローバル企業による支配が進められている。中と社会を交える種子を守るためカンパニアを始める世界で広がっている動きを紹介する。

4 たね
(2016年/米国/94分)

20世紀初頭に野菜の94%の生産量が消失。農業の近代化で利益重視の農業の工業化が進められ、大規模農場で一代種(FF)や遺伝子組み換えの種が育てられるようになった。現代社会の課題を追究し、種と人との関係を見つめ直す。

6 ほたるの川のまもりびと
(2017年/日本/85分)

長崎県川棚川の下游にある小さな支流、石水川にダムを作る「石水ダム」計画。13世帯54人の「こうばる地区」の人は、ダム計画をめぐって半世紀の間、自分たちの暮らしと計画に戦い続けてきた。ダムは本当に必要なのか。「たね」を通じて暮らしたい」という住民たちの思いが、映像を通じてつづられていく。

8 街を食べる
(2012年/英国/12分)

イギリス北部の街トッドモーデン。この町では伝統的な祭りを行って、野菜やハーブ、果物を食の好きな所に植え、誰でもそれを持って行ってよい。もちろん食べられる。誰もが参加できるこの祭りが、街の賑わいを、街と人々を大きく変えていく。

4、取組実績 平成30年度までの実績内容

【生産概要】(鹿児島市、姶良市、南さつま市 の3地域)

○取組面積

	平成26年度	平成30年度
有機農業取組面積	4,320a	8,486a
うち有機JAS取得面積	4,120a	6,212a

○有機農業者数

	平成26年度	平成30年度
有機農業者	49戸	94戸
うち有機JAS認証取得者	31戸	63戸

○栽培品目

米、玉ねぎ、おくら、葉にんにく、じゃがいも 等

【成果】(鹿児島市、姶良市、南さつま市 の3地域)

○有機農産物の生産量

	平成26年度	平成30年度
有機農業生産量	485t	529t
うち有機JAS認証農産物	302t	339t

○構成員の取引先 = 生協、スーパー、小売店、卸売 等

平成26年度	152ヶ所
平成29年度	260ヶ所

○有機農業新規参入者の増加

45戸増

5, 2019年度の取組

①、第20回有機農業フォーラム の開催

第20回有機農業チャレンジフォーラム 2019

経営を語る!! 技術を語る!!

テーマごとに
徹底討論

 討論テーマ 

1. 緑肥活用しての成功と失敗
(アドバイザー：雪印種苗・吉田浩司)
2. 病虫害への効果的対処は？
(アドバイザー：外園幸夫・市川克久)
3. 手軽な有機JAS管理記録作成は？
(アドバイザー：川崎直人・伊地知京子)
4. 地球畑＝生産者と販売者、本音で語ろう
5. 地力をいかにつけるか
(アドバイザー：園山秀国・三箇良治)

日時 2019年 **7月16日** 火 15:00～17:00

会場 **霧島国際ホテル** 住所：鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3930 番地 12
TEL：0995-78-2621

参加費 **無料** (有機農業にご関心のある方ならどなたでもご参加いただけます)

主催 **かごしま有機農業推進協議会**
【構成団体】 鹿児島市・姶良市・南さつま市
生活協同組合コープかごしま・提携MOA 商事
NPO 法人鹿児島県有機農業協会
姶良有機社会・かごしま有機生産組合

お問合せ **TEL.099-282-6867**



開催日 :2019年7月16日(火)

開催場所: 霧島国際ホテル

「第20回有機農業チャレンジフォーラム2019」開催

参加者:134名



- 緑肥作物の利用効果について雪印種苗の技術者と果樹農家の実践を聞く。
(防虫、雑草抑制による省力化等、失敗しない利用方法)



- 病害虫への効果的な対処法とは！土着天敵活用術 等

